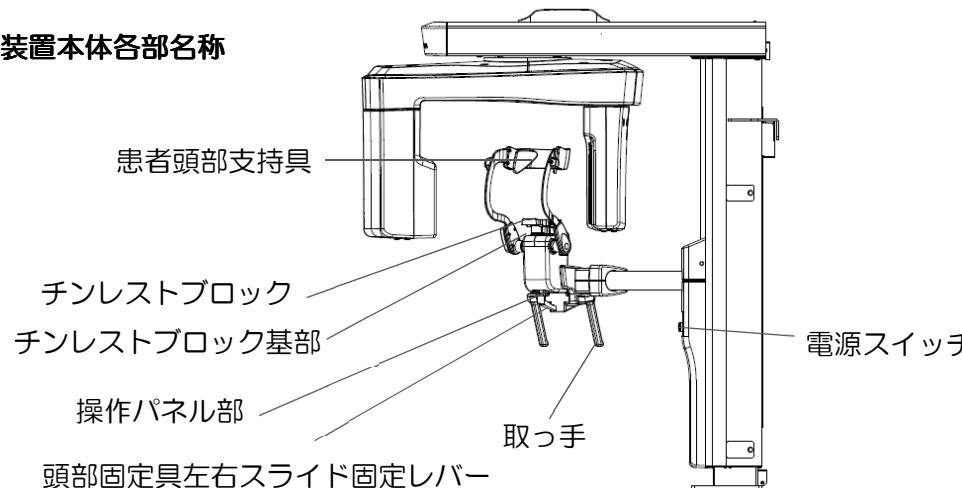




- 撮影中は患者を常に監察し、危険と判断したら直ちに撮影を中止してください。
- 位置付けビームは、目への悪影響の無い程度の出力（Class1）ですが、直視しないでください。

## 装置本体各部名称



## 1. 本体準備

- 小FOV3D撮影用患者固定具とバイトプレート（図1）をチルレストプロック基部に取り付け、本体電源を入れます。

図1

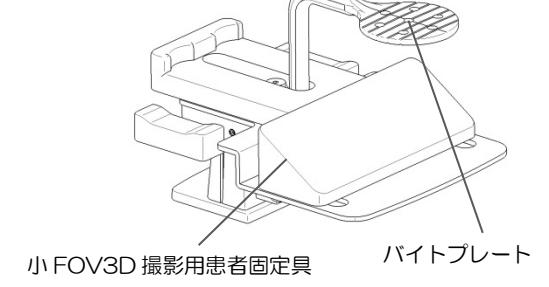


図2



## 2. 患者選択

- アクションゲートを起動して患者検索画面を表示します。
- 患者検索画面に、これから撮影する患者のIDを入力して「Enter」をクリックします。（図2）
- メイン画面の左上に入力したIDに該当する患者が表示されます。

図3



「Xera撮影」をクリックしてONESYSTEMを起動

- 患者名を確認した後、Menuの「Xera撮影」をクリックし、ONESYSTEMの撮影モード選択画面を表示します。（図3）
- 補足：Trophyビューアをお使いの場合は、同時にTrophyビューア画面が表示されますが、そのまま撮影操作を続けて問題ありません。

図4



## 3. 撮影設定

- ONESYSTEM撮影モード選択画面が表示されたら、「小FOV 高画質 φ4cm×H6cm」をクリックしてください。（図4）

- 操作パネルの「RESET」を押してください。

図5

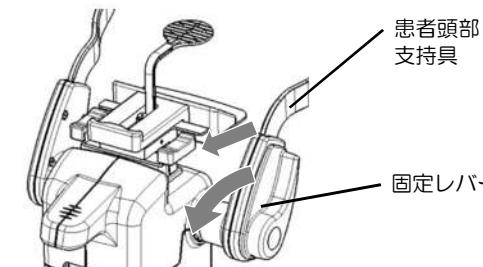


図6

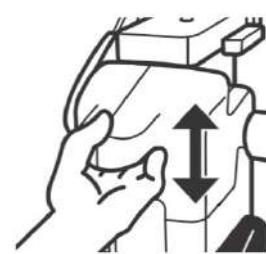


図7



## 4. 患者導入

- 患者頭部支持具の固定レバーを緩め、患者頭部支持具を前方に傾けます。（図5）

- 目的の撮影の高さに合わせ、チルレスト部を昇降させます。（図6）

- 患者を導入し、撮影したい部位でバイトプレートを軽く噛んでもらいます。（図7）

## Point

バイトプレートの円盤は、FOVサイズと位置を表しています。



- X線（レントゲン）撮影は有資格者が行ってください。無資格者のX線撮影は法律により禁止されています。
- 患者にはX線防護エプロンを、子供の場合は更に甲状腺保護衣を着けてください。
- 妊婦あるいは妊娠の疑いのある患者への使用は避けてください。
- 患者固定具位置は必ず、撮影モードに適した位置に設定してください。それにより、正しい患者位置付けを設定することができます。

※ 詳しいお取り扱い方法については、各取扱説明書をご覧ください。

X-ERA NF/MF Quick Manual アクションゲートからの3D撮影編（小FOV）

● 発行年月日：2018年4月 第2版 ● 発行：株式会社 吉田製作所 ● 文書番号：XP81-取説-18



- 撮影中は患者を常に監察し、危険と判断したら直ちに撮影を中止してください。
- 位置付けビームは、目への悪影響の無い程度の出力（Class1）ですが、直視しないでください。

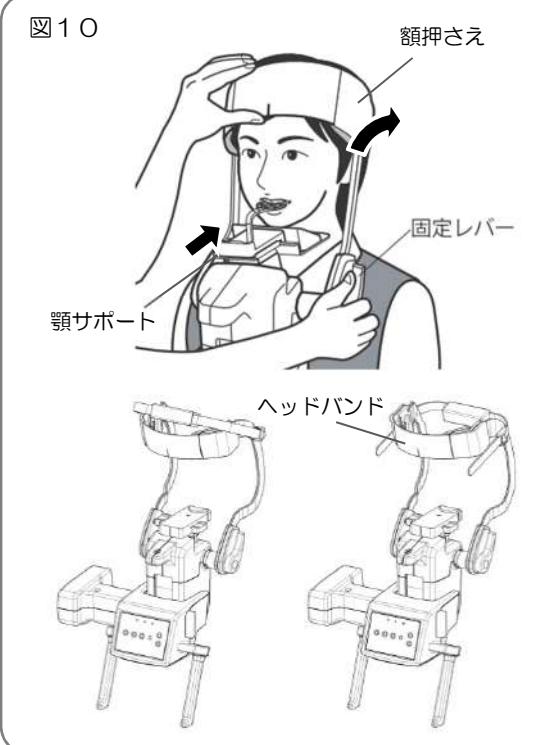
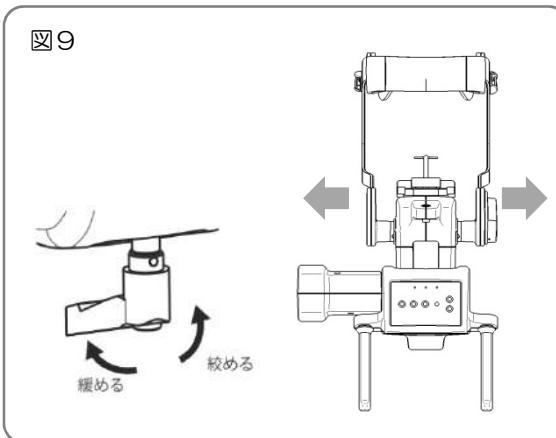
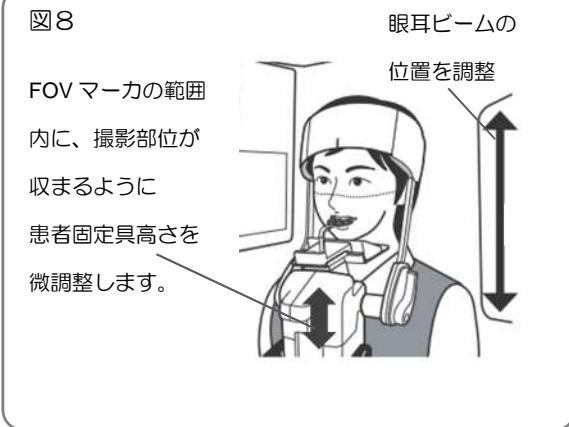
### 5. 位置付け（図8）

- 操作パネルの「BEAM」 を押すと、位置付けビームが点灯します。
- 眼耳ビームの高さをヘッドカバーに貼り付けられているFOVマーカに合わせ、FOVの上端と下端を確認し、撮影目的の領域が入っているかを確認します。
- チンレストを昇降させて患者撮影する高さを微調整します。

注記：バイトプレートは大きな負荷がかからないように軽く噛ませてください。FOVから外れたり、体動の原因になるおそれがあります。

### 6. 固定

- 位置付けした患者の頭部が固定できるように頭部固定具左右スライド固定レバーを緩めてヘッドサポート左右位置を調整し、レバーを締めます。（図9）  
注記：撮影が終わりましたら、頭部固定具左右スライド固定レバーを緩めて、ヘッドサポートを中央の位置に戻してください。戻した後、固定レバーを締めてください。
- 額押さえを額にフィットさせ固定レバーで固定します。（図10）
- 額サポートを患者の額に軽く押し当て、額を安定させます。
- ヘッドバンドで後頭部を固定します。



### 7. 撮影

X線照射スイッチを押し、撮影を行います。

### 8. 画像転送～保存

撮影後、「完了」ボタンをクリックすると、確認ダイアログ（図9）が表示されますので、続けて診断される場合は「表示」をクリックしてください。



- ! 注意
- X線（レントゲン）撮影は有資格者が行ってください。無資格者のX線撮影は法律により禁止されています。
  - 患者にはX線防護エプロンを、子供の場合は更に甲状腺保護衣を着けてください。
  - 妊婦あるいは妊娠の疑いのある患者への使用は避けてください。
  - 患者固定具位置は必ず、撮影モードに適した位置に設定してください。それにより、正しい患者位置付けを設定することができます。

※ 詳しいお取り扱い方法については、各取扱説明書をご覧ください。

X-ERA NF/MF Quick Manual アクションゲートからの3D撮影編（小FOV）

● 発行年月日：2018年4月 第2版 ● 発行：株式会社 吉田製作所 ● 文書番号：XP81-取説-18